



みとしんは、 地域に根ざした金融機関 (=信用金庫)です。

信用金庫とは

信用金庫は地域に生まれ、地域に生きる金融機関です。
 地域の方々がお客さま、会員となって、地域の繁栄を図る
 相互扶助を目的とした金融機関です。
 利益第一主義ではなく、お客さま、地域社会の利益が優先されます。
 営業地域は一定の地域に限定されており、
 お預かりした資金はその地域の発展に生かされています。

【預金・積金】
1兆1,695億円

お客さまへの
サービスのご提供

水戸信用金庫

- 創 立 1945年(昭和20年)1月6日
- 本店所在地 茨城県水戸市城南2丁目2番21号
029-222-3311(大代表)
- 出 資 金 114億円
- 会 員 数 108,177名
- 常勤役員数 951名
- 店 舗 数 66店舗

(令和3年3月31日現在)

●シンボルマーク

MITOSHINの「M」というイニシャルをデザイン的に変形したものです。未来へ向けた成長、金庫そのもののメタモルフォーゼ(変身)や私たちの未来志向を右上がりの波形に込めました。また、この三つの波は、それぞれの地域における「金庫・経済・文化」を象徴し、これらの一体化という理想をアピールしています。

レッド

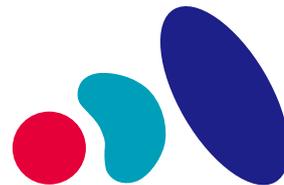
積極性や情熱、人間性、ぬくもりを感じさせる赤

ブルーグリーン

自然との調和、公共性、文化性を感じさせる青みどり

ロイヤル・ブルー

落ち着きと深み、洗練性を持たせる青むらさき





みとしんは、 お客さま一人ひとりの夢の実現を 全力でサポートします。



【有価証券】
3,983 億円

【貸出金】
4,581 億円

経営理念

私たちは、もっとも身近な金融機関として、
質の高い金融サービスをお届けし、
お客さま一人ひとりの夢の実現と
地域経済の発展に貢献します。

経営方針

- 1 お客さまの繁栄のため、健全な経営を通して資金の安定供給をはかるとともに、先進のサービスと情報を提供します。
- 2 たしかな能力とゆたかな人間性をかね具えた創造的な人材を育成し、地域社会に奉仕します。
- 3 明るく伸びのびとした生きがいのある職場をつくり、職員のしあわせと夢を大きく育てます。

行動基準

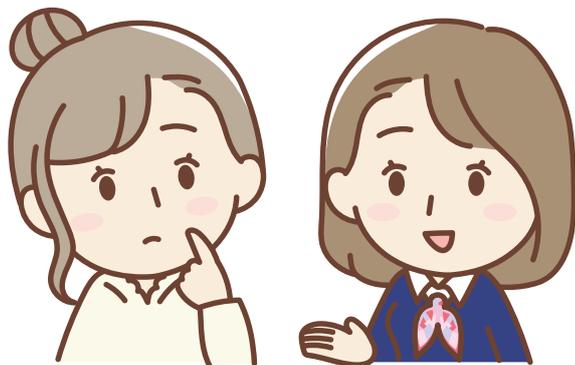
- 1 誇りと情熱をもって積極的に行動します。
- 2 お客さまとの交流を通して自分自身をたかめます。
- 3 能力と感性をみがき、たえず新しいことに挑戦します。





基本戦略Ⅰ

真のお客さま志向の実現に向けた
営業体制を構築する。



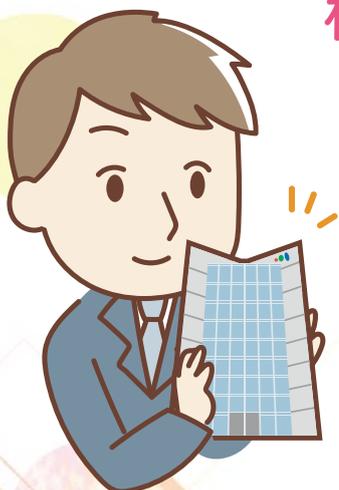
- お客さまとの関係性を重視した信用金庫らしい営業活動を展開する。
- 中小企業専門の金融機関として金融仲介機能を積極的に発揮する。
- お客さまの視点に立った自発的な営業マインドを醸成する。
- 社会貢献により企業価値および地域における存在感を高める。

目指すべき
金庫像

お客さまと共に考え、共に行動し、
お客さまと喜びを分かち合い、

基本戦略Ⅱ

将来にわたる安定経営を目指して
持続可能かつ強固な経営体質を
構築する。



- 安定的な収益の確保および資産の健全化を図る。
- 地域特性に応じた営業店舗体制の再構築を図る。
- 業務の効率化および適性化により生産性向上を図る。
- 将来におけるデジタルライゼーションの進展に向けた対応を検討する。



基本戦略Ⅲ

経営環境の変化に柔軟に対応できる 人財の育成に取り組む。

- 自ら判断し行動できる自律性の高い職員を育成する。
- コンサルティング能力を高め顧客対応力の向上を図る。
- 職員の個性に応じた新たな活躍の場を創造する。
- 職員が誇りを持って意欲的に働くことができる職場環境を醸成する。



共に成長することにより、
お客さまから揺るぎない信頼と支持を得る。

基本戦略Ⅳ

内部管理態勢および 法令等遵守態勢の強化を図る。

- リスク管理の徹底・強化を図る。
- コンプライアンスの徹底・強化を図る。

